

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とリモコン受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- ライトコントローラなどの調光器と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定のライ
ト器をご使用ください。
チラツキ・誤動作の原因になります。

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

お客様ご相談窓口のご案内			
修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。 (ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)			
製品・お取り扱いなどのご相談は お客様相談室		修理・アフターサービスのお問い合わせは サービスセンター	
ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-055123	ナビダイヤル (全国共通番号)	電話 0570-015123 FAX 0570-025123
受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)		受付時間：9:00～17:30 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)	
●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2019年5月現在)			
★長年ご使用の照明器具の点検を！			
	ご使用の際 このよう な 症状は ありませんか		ご使用 中 止 故障や事故防止のため、電源スイッチを 切り、必ず販売店に点検、修理を依頼し てください。
 安全に 関心 を注 意 ●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合) ●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 ●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。			

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪府中央区備後町3-3-7
再生紙を使用しています。

型	番
	AD42741L・AD42742L・AD42743L・AD42744L・AD42745L
	AD42746L・AD42747L・AD42748L・AD48653L・AD48654L
	AD50207L・AD50208L・AD50209L・AD50210L・GD44783L
	GD44784L・GD48503L・GD48504L

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	この器具は天井埋込専用器具です。 壁などには取付けできません。 傾斜天井に取り付ける場合は55°までにしてください。 →器具の落下によるけがの原因になります。
 禁止 (一社)日本照明工業会・断熱施工用埋込形照明器具SB形適合品です。マット敷き工法(住宅用人工鉱物繊維断熱材JIS A9521)及びブローイング工法(吹き込み用繊維質断熱材JIS A 9523)で施工された天井に使用することができます。 特殊な断熱施工された天井には使用しないでください。 →火災の原因になります。 外郭が天井内の造営物やダクトなどの設備に触れないように施工してください。 <マット敷き工法> <ブローイング工法>	 禁止 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。 器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
 分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 厳守 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。 器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。

 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使 用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外 では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	 厳守 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異な りますが、一般的な使用状況で8～10年が目安 です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)に よる点検を実施していただき、不具合がありま したら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない てください。 →やけどの原因になります。	

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AD42741L・AD42742L・AD42743L・AD42744L AD42745L・AD42746L・AD42747L・AD42748L AD48653L・AD48654L・AD50207L・AD50208L AD50209L・AD50210L・GD44783L・GD44784L GD48503L・GD48504L	AC100V	0.09A	5.9W	LED

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

このような場所には取付けないでください。

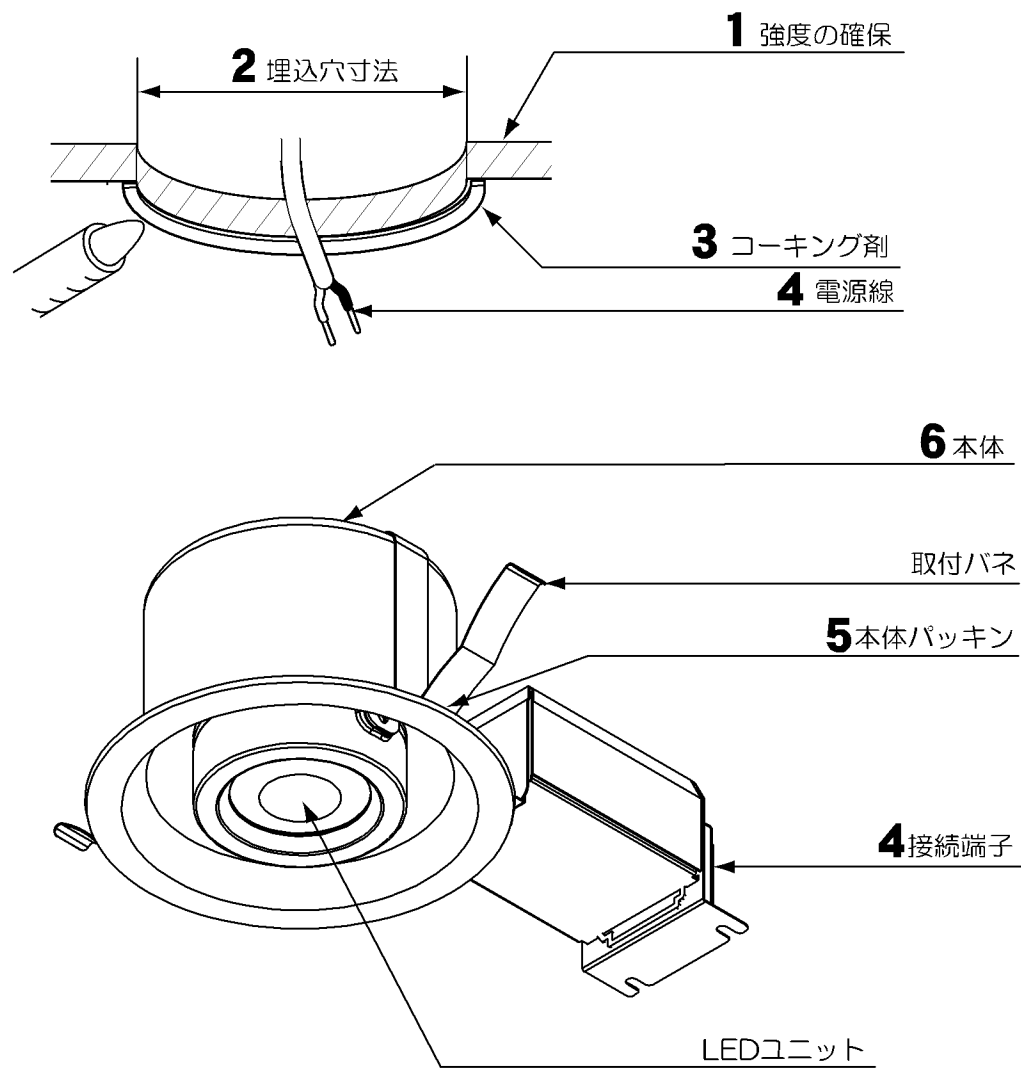
傾斜天井

壁面

禁止

55°を超える天井

※配光は傾斜天井対応ではありません。



1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、
取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

3 取付面の処理

凹凸のある天井や、天井材の合わせ目があると気密性が保たれません。
コーキング剤で天井面を平面にしてください。

4 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、
接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は
器具から離して施工する。また、送り配線は照明
器具専用とする。(送り総容量6A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

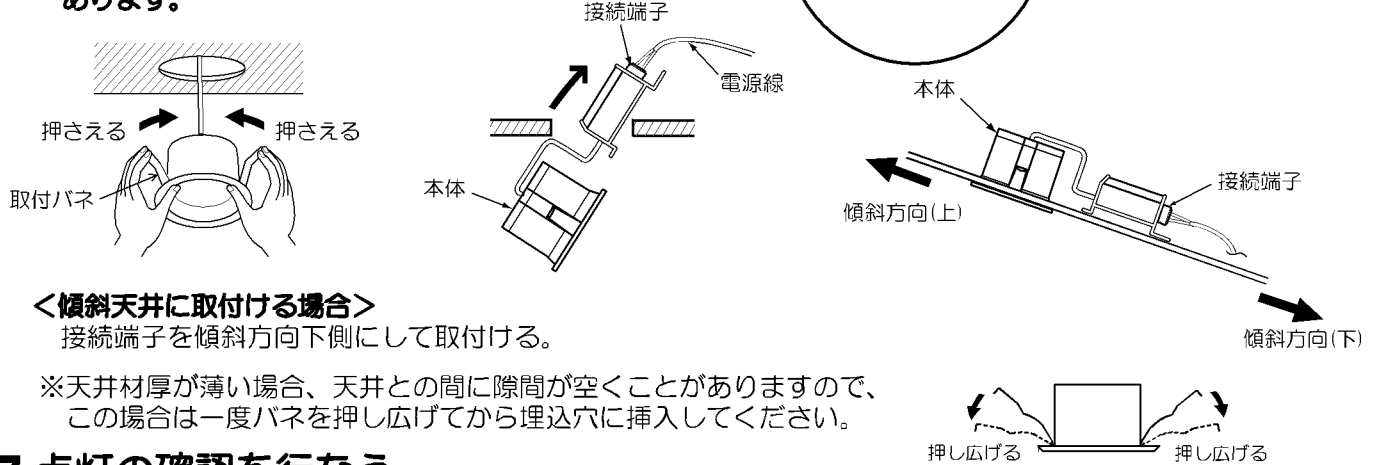
△警告 電源の接続は確実に行ってください。
端子台力バーを外さずに電源線を接続してください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、
容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

5 本体パッキンを取付ける

本体パッキンを本体に取付ける。
※本体パッキンが外れていると気密性が損なわれます。

6 本体を取付ける

- 取付バネ（2ヶ所）を矢印の方向へ押さえつける。
 - 本体を接続端子の方から埋込穴に挿入する。
 - ゆっくりと本体を押し上げ、埋込穴中心と器具枠の
中心を合わせる様にし確実に取り付ける。
- ※中心にならないと気密性が損なわれる恐れが
あります。



＜傾斜天井に取付ける場合＞

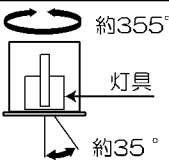
接続端子を傾斜方向下側にして取付ける。

※天井材厚が薄い場合、天井との間に隙間が空くことがありますので、
この場合は一度バネを押し広げてから埋込穴に挿入してください。

7 点灯の確認を行なう

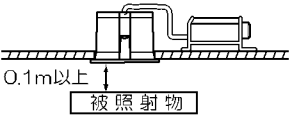
■照射方向の調整について

- 照射方向を調節する場合は、灯具を持って行ってください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質する
おそれがあります。被照射面との距離は
0.1m以上離してください。



❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。